# 霞ケ浦環境科学センターについて

## CONCEPT OF IBARAKI KASUMIGAURA ENVIRONMENTAL SCIENCE CENTER

### 茨城県霞ケ浦環境科学センター

Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center, Ibaraki prefectural Government, Japan

霞ケ浦環境科学センターは、平成7年10月につくば市・土浦市で開催された第6回世界湖沼会議において設置が提唱され、平成17年4月に開館した。 霞ヶ浦をはじめとする県内の湖沼、河川の水質環境や大気環境などの保全に取り組むため、「調査研究・技術開発」、「環境学習」、「市民活動との連携・ 支援」、「情報・交流」の4つの機能を、市民、研究者、企業及び行政の4者のパートナーシップのもと、効果的に発揮できる運営を目指す。 今後も、水質浄化に対する取り組みを行う総合的な拠点施設としての役割を担っていく。

Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center (IKESC) was founded in 2005, after advocation for its establishment at the 6th World Lake Conference held in 1995 in Tsukuba and Tsuchiura.IKESC aims to effectively perform its four functions – research and technical development, environmental education, cooperation with and support for citizen's activities, and information exchange. These functions performed through the partnership with citizens, researchers, business companies, and governments in order to tackle issues related to the conservation of lakes and rivers in Ibaraki Prefecture.

## 霞ケ浦環境科学センター4つの機能

#### 調査研究·技術開発

霞ヶ浦をはじめとする県内の湖沼・河川の水 環境や大気環境などの保全のための調査研究 や技術開発を行う。

- ○霞ヶ浦など県内湖沼や河川の水質変動要因, 汚濁負荷削減などに関する調査研究・技術 開発
- ○大気中の有害物質に関する調査研究・実態 把握調査
- ○航空機騒音, 地下水, 土壌などの調査

#### 市民活動との連携・支援

県民や市民団体に対し、活動の場を提供するとともに、専門家、各機関とのネットワークを 構築し支援を行う。

- ○環境保全に取り組む市民が交流し合うため の交流サロン
- ○環境学習の補助や環境保全イベントのス タッフなど、センター事業に参画するパート ナー活動
- ○環境保全活動や環境学習等の市民活動に citizens' activities 必要な機材の無料貸出



Research and Technical Development



Cooperation with and Support for citizens' activities

#### 環境学習

子供から大人まで親しみやすく参加しやすい 「学び」「考え」「行動」できる体験型学習の機会 や場を提供する。

○展示室などの学習のための施設 展示室:霞ヶ浦に関して歴史・地理・文化・生物・水質など様々な視点で学ぶ 研修室:観察や実験,実習など 屋外広場:いきもののにわにおける,生き物

や生態系の観察



Environmental Education

#### 情報・交流

研究者と市民、市民相互の交流を促進する。また、内外の研究機関、大学などとの連携や交流を促進するとともに霞ヶ浦等に関する様々な情報を収集、蓄積し、県民に発信する。

- ○センターホームページ, SNSによる情報発信
- ○文献資料室における図書の閲覧,貸出
- ○市民, 研究者, 企業, 行政による交流会やシンポジウムの開催



Information Exchange



●問合せ先 茨城県霞ケ浦環境科学センター

電話 029-828-0960

mail kasumigaura@pref.ibaraki.lg.jp